

香取 No.88

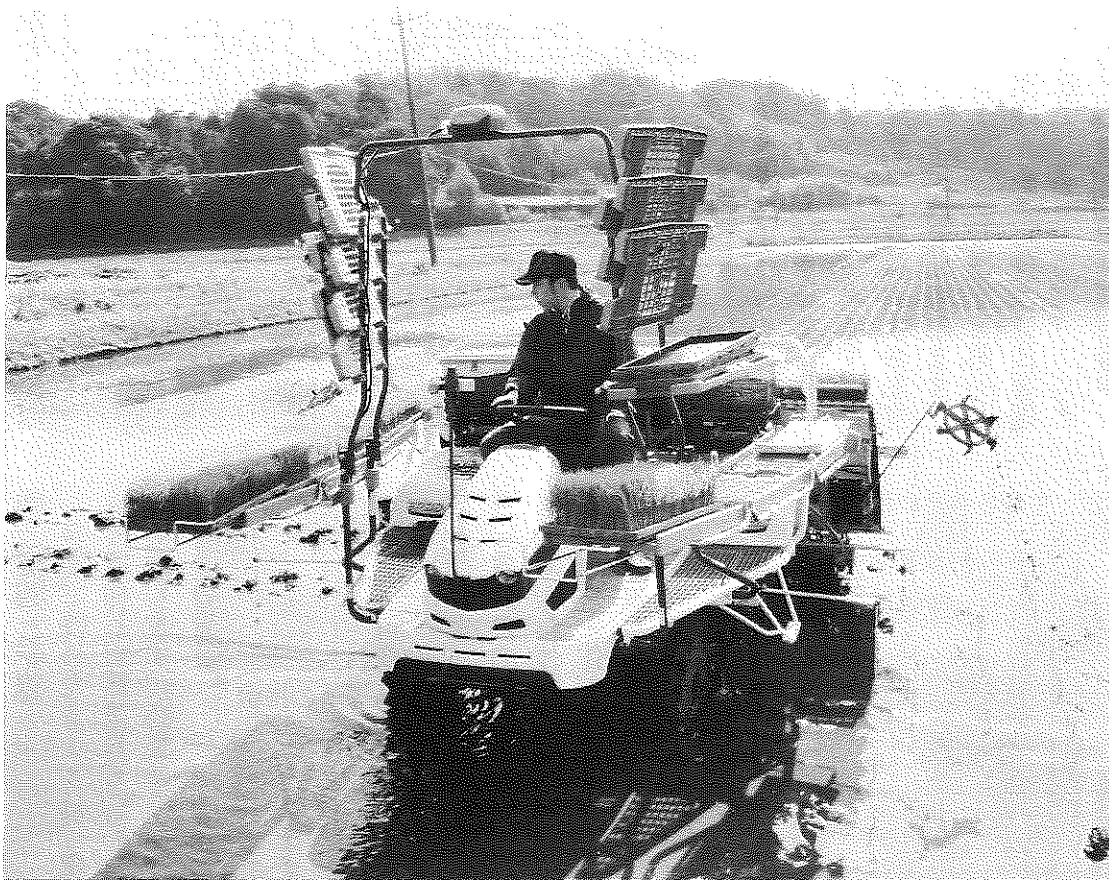
# 普及だより

平成29年12月1日

発行

香取農業事務所 改良普及課  
香取地域農林業振興協議会

〒287-0003 千葉県香取市佐原イ92-11 TEL:0478(52)9195 FAX:0478(55)1703  
ホームページアドレス <http://www.pref.chiba.lg.jp/ap-katori/index.html>



直進キーブ機能付乗用田植機による田植えの様子

農作業の省力化・高品質生産が  
可能なスマート農業

スマート農業は、ロボット技術やICTを活用して超省力・高品質生産を実現する新たな農業技術です。

スマート農業に取り組むことで①超省力大規模生産②データに基づくきめ細やかな栽培による多収・高品質生産③アシスト装置やノウハウのデータ化による誰もが取り組みやすい農業の実現④アシストスーツなどによる作業の軽労化や自動化⑤生産情報の管理による消費者等への安心と信頼の提供が可能になります。

管内の水稻大規模経営体では、GPS搭載の田植機やトラクター、食味・収量センサー付きコンバイン、ほ場管理システム等が導入され、更なる効率化を目指しています。

GPS搭載直進キーブ機能付乗用田植機は今年度から本格的に導入が始まり、濁った水や深水、強風などで目印のラインや植えた苗が見えなくても真っ直ぐに植えられる等、熟練者でも作業が楽になったとの声がかかります。

## 生産技術や農場の点検から

### はじめてみよう

## 「農業生産工程管理(GAP)」

一 GAP (ギャップ) とは

GAP は、英語の「Good Agricultural Practice (良い農業のやり方)」の略称です。

これは、農場で起こる可能性のある危険や、出荷物の安全性を損なうような要因を見つけ、事前に対策を講じることで事故を回避する農場管理の方法です。

こうした工程管理は、食品製造業等では当たり前になっていますが、その原材料となる農業分野では導入が遅れ、早急な取組拡大が求められています。

### 二 リスクを見つけよう

農場で起こる事故や危害要因のリスクには、どのようなものがあるでしょうか。

リスクは、農場の生産管理の流れや、生産物の生長過程に沿って考えると、漏れなく、無駄なく整理できます。また、「食品安全」・「環境保全」・「労働安全」の三つの視点で考えます。

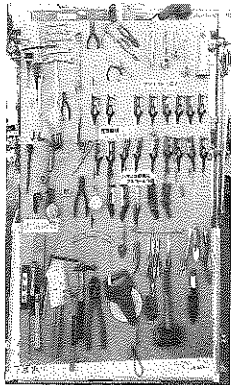
参考として、リスクとその要因の例を表1にまとめました。

表1 作業工程ごとのリスクと要因分析の例

作業工程	リスク	要因	対策の例	視点
圃場準備	農機具の故障	整備不良	使用前後の点検	労働安全
	農機の転落事故	危険箇所の認識不足	危険箇所の洗い出し、掲示	労働安全
播種・定植	混種	保管、育苗、作業時のミス	色分け、明示	その他
			使用基準違反	表示内容の確認 使用後の記帳
防除	農薬の残留、付着		使用前点検 使用後の洗浄 (ホース、ストレーナーも含む)	食品安全 労働安全
			防除器具の洗浄不足	
収穫・調製	髪の毛、吸殻等の異物混入	作業者の服装、喫煙	帽子の着用 喫煙場所の設置	食品安全
	病原性微生物の付着	保菌者や動物の糞便等	作業者の健康管理 手洗い 動物侵入防止 コンテナ洗浄	食品安全 労働安全
全般	廃棄物の不法投棄、焼却	保管時の分別不足 処理方法の認識不足	処理業者への委託 残さ等の有効活用	環境保全

### 三 対策を考えよう

事故や損害をどうしたら避けることができるか、家族や従業員のアイデアや経験も生かして対策やルールを考えてみます。ポイントは、法令遵守を第一とし、実践・継続可能な方法を選択することです。



器具の整理

### 四 実践と記録

農場で決めたルールは、掲示等で周知し、従業員も含め全員で実践します。必要に応じて責任者を決め、実践できたかどうかをチェックし、記録に残しておくことも重要です。



危険箇所の掲示

### 五 GAPの種類

農家が具体的に取組めるよう、運営主体が基準を策定した各種GAP(表2)があります。

表2 主なGAPの種類

種類	運営主体	説明	第三者 認証	東京オリパラ 調達基準
GLOBAL G.A.P (グローバルギャップ)	ドイツに本部を置く非営利組織 FoodPLUS GmbH	・欧州の流通小売企業が策定した取引要件 ・食品安全、環境保全、労働安全に加え人権保護などの項目も含む ・食品安全基準を持つ業界団体であるGFSIが承認した国際規格	○	○
ASIA GAP (アジアギャップ)	(一財) 日本GAP協会	・JGAP Advanceから改名 ・GFSI承認の国際規格化を目指す	○	○
JGAP (ジェイギャップ)		・JGAP Basicから改名 ・ASIA、JGAPとも、人権保護も含む	○	○
各都道府県GAP ※「ちばGAP」含む	各都道府県	・各都道府県が独自に定めた基準 ※2020年までに農林水産省ガイドライン準拠に統一	△	○
JAグループのGAP	JA、全農	・各JA、全農が独自に点検項目を定めて取り組むGAP		

### GAPをどう生かす?

平成二十九年九月二十二日、GAPの基礎と実践事例に関する研修会を開催し、七十五名が参加しました。

株式会社ベジテック理化学分析センター碧井センター長から、GAPはチェックリストを守るだけではなく、現状把握↓マイナス部分の発見↓対策・ルールづくり↓農場全体への周知と実践↓記録という一連の取組自体のことであり、必要に応じて第三者認証のGAPへステップアップを図っていくというアドバイスがありました。

JGAP認証を受けている農場の事例では、加工業者との共通認識を持つことを目的にGAPに取り組み、作業前の点検や記録の実施で無駄がなくなり効率的な経営になった、従業員の主体性が増したといった導入効果について聞きました。

まずは「ちばGAP」から... 千葉県では、国が策定した「農業生産工程管理(GAP)の共通基盤に関するガイドライン」に準拠した「ちばGAP」を平成三十年二月から運用します。

# 飼料用米の栽培に 取り組みましよう

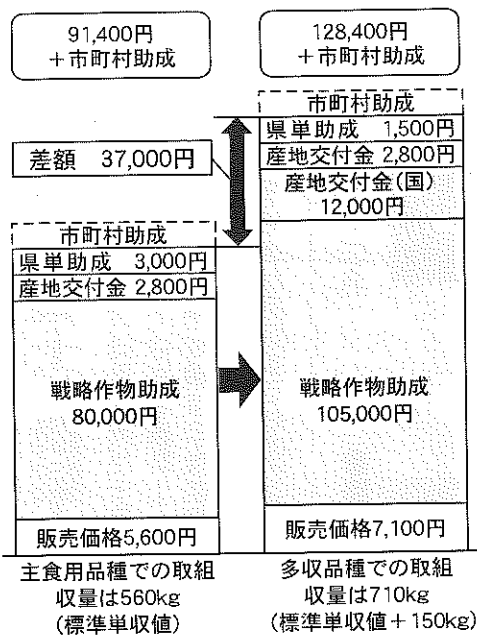
## ■飼料用米の動向について

平成二十九年度の香取農業事務所管内における飼料用米作付面積は約千八百八十ha（八月二十日時点）であり、前年度と比較すると約七十ha増加しています。

飼料用米等の取組が広がったことにより、米価は回復基調ですが、米の需要量は毎年約八万t減少しているため、生産調整が進まないと再び下落する可能性があります。

平成三十年以降の米政策は、国による米の生産数量目標の配

## ◆10a当たりの収入額試算例（平成29年産）



- 【試算の条件】
- 平成29年産の交付金で試算
  - 標準単収値 560kg/10a（香取市の値）
  - 産地交付金 2800円/10a（暫定価格）
  - 飼料用米の販売価格 10円/kg
  - ※市町村助成は市町村により助成の有無、内容、要件が異なります。
  - ※標準単収値は作柄により変動します。

分と米の直接支払交付金（七千五百円/10a）は廃止されますが、米の生産調整が無くなるわけではなく、国からの情報を基に、農業再生協議会が中心となり主食用米の生産目安や水田フル活用ビジョンが農業者に提示される予定です。

また、飼料用米の生産拡大は新たな食料・農業・農村基本計画（平成二十七年二月二十一日）において位置づけられており、今後必要な支援を行うこととされています。

## ■多収品種について

国・県が指定する「多収品種」で取り組むと助成金が加算され、多収になるほど収入額が増加します。香取地域では飼料用米作付面積の五十六%が多収品種であり、「アキヒカリ」と「夢あおば」が主に作付されています。

## ■アキヒカリ栽培のポイント

短稈で倒伏しにくく、成熟期は同時期に移植した「コシヒカリ」より約十日早い品種です。耐冷性が弱いので早植えは避け、低温時は深水管理で保温します。10a当たり窒素施肥量は基肥七kg、穂肥三kgとし、栽植密度は十七〜十八・五株/m<sup>2</sup>とします。

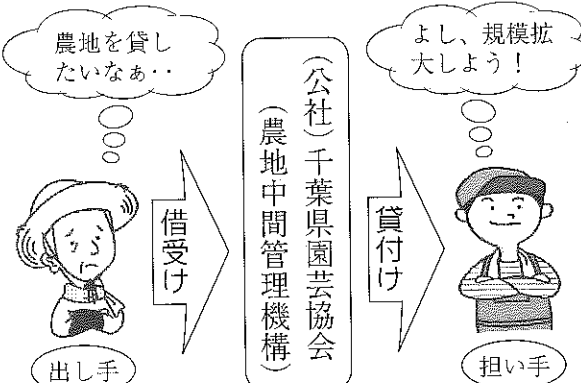
## ■夢あおばの栽培のポイント

稈長はやや長いが倒伏しにくく玄米の粒が大きい品種で、成熟期は同時期に移植した「コシヒカリ」とほぼ同じです。耐冷性が弱いので移植時期は五月中旬とします。10a当たり窒素施肥量を基肥九kg、穂肥三kgとし、栽植密度は十七〜十八・五株/m<sup>2</sup>とします。倒伏に強いいため、成熟期後一週間程度を限度に立毛乾燥を行うことで乾燥コストの削減が可能です。

## 農地中間管理事業

農地の出し手を募集中です

担い手に貸し付ける農地を探しています。貸し付けたい農地がある場合は、お問い合わせください。新たな農地の貸借制度により、（公社）千葉県園芸協会（農地中間管理機構）が農地の貸し借りをを行います。詳細は各市町農政担当課または、（公社）千葉県園芸協会農地部（電話：〇四三―二二三―三〇一一）までお問い合わせください。



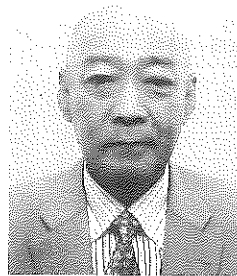
【農地中間管理事業の仕組み】

### 千葉県指導農業者・農業士認証者の紹介

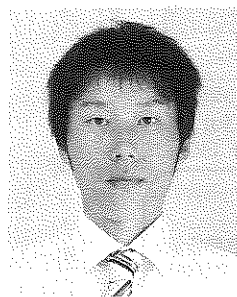
平成二十九年年度農業者等認証式典が十月二十四日に千葉市で開催され、当農業事務所管内では指導農業者十二名・農業士十二名が認証されました。農業者は、地域農業の推進役として活躍される青年農業者を、指導農業者は、地域農業のリーダーとして青年農業者育成に尽力される方を知事が認証するものです。

#### ●指導農業者

二名



大竹 英夫さん  
(神崎町)

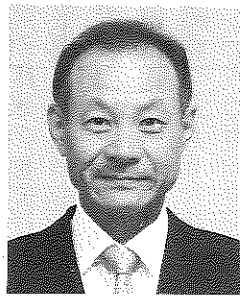


星 慎さん  
(東庄町)

#### ●農業士

二名

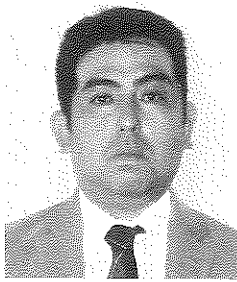
水稲+麦+大豆のブロックローテーションによる土地利用型農業を確立するなど、地域の模範となる経営を築き上げています。



内山 利之さん  
(多古町)

養豚で生産から加工・販売まで一貫管理されたブランド豚肉を確立するなど、地域の模範となる経営を築き上げています。

水稲を経営しており、青年農業団体等の長を務めるなど、活動力や牽引力があり、今後も地域での活躍が期待されます。

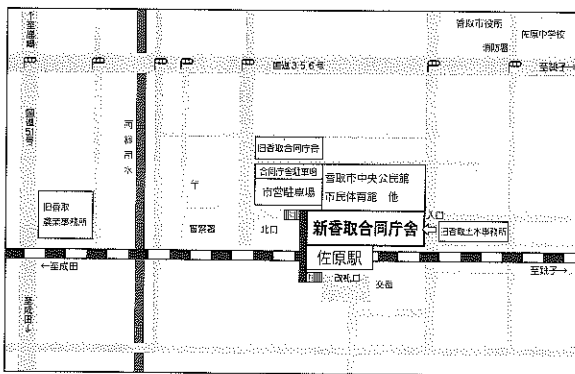


越川 清貴さん  
(香取市)

乳牛+肉牛の複合経営をされており、酪農後継者の勉強会で取りまとめ役を務めるなど、今後も地域での活躍が期待されます。

### 香取農業事務所移転のお知らせ

香取農業事務所は、新香取合同庁舎三階へ移転しました。



〒287-0003 千葉県香取市佐原イ92-11  
TEL 0478-52-9195 FAX 0478-55-1703  
改良普及課 52-9191  
総務課 52-9192  
企画振興課 52-9193  
地域整備課 52-9194  
指導管理課 54-5617

### 【農業経営体育成セミナー】 平成三十年度 新規受講生募集中!

香取農業事務所では、概ね三十五歳以下の就農間もない青年農業者を対象に農業経営体育成セミナーを開催しています。本年度の受講生は四十四名です。

このセミナーは三年間のカリキュラムで、講義や視察を通して農業経営に不可欠な栽培技術及び経営手法について学びます。また、セミナー生同士や先輩農業者との交流の場にもなっています。



試験研究機関を視察研修する様子

お問合せ・申込みは香取農業事務所改良普及課(〇四七八(五二)九一九五)へご連絡ください。